

平成25年度 登米市の 予算とまちづくり

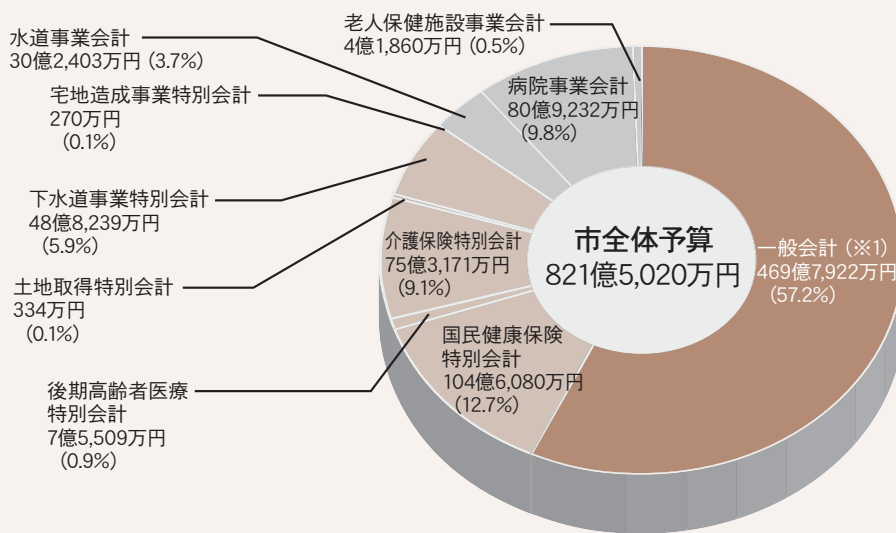
平成25年度予算の概要を取りまとめましたのでお知らせします。

本年度の予算は、市長・市議会議員の改選年度であったことから、前年度から継続している事業や、早急に取り組みを要する震災からの復旧・復興事業などを当初予算に計上し、その後、政策的な事業などを6月までの補正予算で加えたものとなっております。

登米市の行財政運営は、地方交付税などの歳入の減少や、扶助費などの歳出の増加などから、厳しい状況が見込まれており、引き続き、経常経費の削減や事業の厳選など行財政改革に取り組んでまいります。

1、平成25年度予算の全体

登米市には、一般会計（※1）のほかに国民健康保険特別会計など6つの特別会計（※2）と病院事業など3つの企業会計（※3）があり、会計ごとの予算額は次のとおりとなりました。



- (※1) 一般会計
地方交付税、国・県支出金、市税を主な財源とし、福祉、教育、建設などの市政の基本的な施策にかかる経費の会計
- (※2) 特別会計
国民健康保険事業や介護保険事業など特定の事業で、保険料など特定の財源でまかなわれ、一般会計と区別して経理する必要がある会計
- (※3) 公営企業会計
病院事業や水道事業など企業的な事業で、サービスを受ける方の料金で運営することを原則とした会計

登米市の予算を私たち1人当たりで考えると、一般会計では約56万円、全会計では約97万円となります。
※平成25年6月末の登米市民の人口84,594人で計算しています。



2、一般会計のあらまし

登米市の平成25年度一般会計予算額は、総額約470億円となりました。

歳入では、地方交付税などの交付金が約221億円、国・県支出金が約89億円、これらを合わせると約310億円に達して歳入合計の66%を占めており、依然として国や県などへの依存度合いが高い状態にあります。

歳出では、福祉向上などの民生費が約109億円と最も多く、次いで道路や公園の整備などの土木費と、東日本大震災の復旧工事などが行われる災害復旧費が合わせて約75億円、借入金の返済に使われる公債費が約61億円、健診事業や予防接種・ごみ処理費などに使われる衛生費が約56億円、基幹産業である農業や商工業の振興などの事業費が約50億円、教育費が約47億円と続いています。

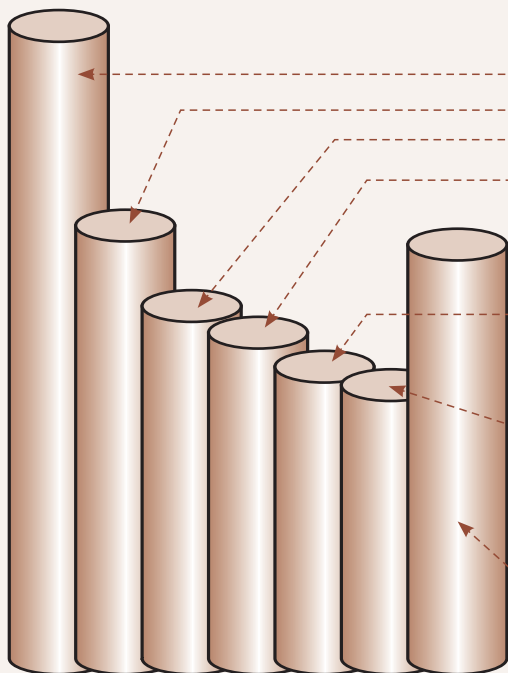
歳入の内訳	
市税	68億1,553万円
使用料及び手数料など	20億2,729万円
地方交付税、 地方譲与税、各種交付金	220億9,570万円
国・県支出金	88億6,036万円
市債	48億8,250万円
繰入金	22億9,784万円
合 計	469億7,922万円

歳出の内訳	
①民生費	109億1,601万円
②土木費、災害復旧費	74億6,983万円
③公債費	60億8,141万円
④衛生費	56億2,082万円
⑤農林水産業費、商工費、労働費	50億3,374万円
⑥教育費	47億1,568万円
⑦消防費、総務費、議会費	71億4,173万円
合 計	469億7,922万円

■ 私たち市民1人あたりではこう使われます

本年度の予算約470億円がどのように使われるかについて、分かりやすく私たち1人あたりに換算（平成25年6月末登米市の住民基本台帳人口84,594人で計算）すると、下のようなグラフになります。

分野別で一番大きなウエートを占めている民生費は、私たち1人あたりで12万9千円、次に大きな土木費、災害復旧費は8万8千円、3位の公債費は7万2千円という状況です。



①民生費（129,040円）
子どもからお年寄りに対する福祉の充実、子育て支援などに必要な経費です



②土木費、災害復旧費（88,302円）
道路や公園などの整備のほか、東日本大震災で傷んだ建物などの改修に取り組みます



③公債費（71,889円）
大規模な事業の実施に充てた借入金返済の費用です



④衛生費（66,445円）
健康づくりや環境対策などに必要な経費です



⑤農林水産業費、商工費、労働費（59,505円）
豊かな農林業の発展や、多彩な商工業の進展、雇用対策などを行います



⑥教育費（55,745円）
学校教育や生涯学習などの振興に取り組みます



⑦消防費、総務費、議会費（84,424円）
市民を守る消防・救急や市の管理業務、議会運営の関係経費です

3、多彩な事業に取り組みます

①

人と自然が共生する“うるおい”のあるまちづくり・・・・・・・・・・43億608万円
(私たち1人当たりでは 約5万円)

水辺や森林、田園など『水の里』としての豊かな自然環境を守り生かすとともに、限りある資源を大切に、大量消費・大量廃棄の生活様式の見直しを進めていくため、次の事業を行います。

- 一般廃棄物第二処理施設整備事業【新規】
- 一般廃棄物第二最終処分場整備事業【拡充】
- 下水道整備事業

②

大地の恵みと人の技を生かした“活力”のあるまちづくり・・・・・・・・・・43億3,942万円
(私たち1人当たりでは 約5万円)

豊富な地域資源やさまざまな技術、交通・情報ネットワークを活用しながら、農業をはじめ林業や商業、工業、観光など多様な産業の振興を図るため、次の事業を行います。

- 多様な米づくり技術向上事業【新規】
- 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業【新規】
- 食材・物産販路拡大事業【拡充】
- 環境保全型農業等推進事業【拡充】
- 園芸作物支援対策事業【拡充】
- 畜産総合振興対策事業【拡充】
- 繁殖牛等経営規模拡大支援事業【拡充】
- 有機センター環境整備事業
- 地域経済循環創造事業
- 水田農業構造改革対策事業
- 農地・水保全管理支払交付金
- 農業水利施設保有合理化事業
- 市有林における森林吸収J-VERプロジェクト推進事業【新規】
- 地域材需要拡大支援事業
- 高い応援事業(“はっと”する町・登米PR事業)【新規】
- 商工街路灯LED化事業
- 観光キャンペーン事業・観光交通アクセス支援事業【新規】
- もくもくランド施設改修事業
- ビジネスチャンス支援事業
- みやぎの明治村歩道整備事業



③

安全に安心して暮らせる“やすらぎ”のあるまちづくり・・・・・・・・・・168億7,578万円
(私たち1人当たりでは 約20万円)

保健・医療・福祉の充実により、だれもが健康で生きがいを持てるまちづくりを進めるとともに、防災・防犯対策を充実させるため、次の事業を行います。

- 検診事業【拡充】
- 認知症対策調査事業
- 予防接種事業【拡充】
- 病院事業(繰出金)
- 保育所緊急整備事業【拡充】
- 認可外保育施設保育料助成事業【新規】
- 心の元気サポート事業(自殺予防対策事業)
- 指定避難所再生可能エネルギー等導入事業【新規】
- 消防救急無線デジタル化整備事業【新規】
- 防犯灯LED化事業【新規】
- 固定系防災行政無線屋外子局施設修繕事業【新規】
- 雨量監視システム雨量計機器更新事業【新規】



- 災害用備蓄品整備事業【新規】
- 衛星携帯電話更新事業【新規】
- Jアラート（全国瞬時警報システム）自動起動装置整備事業【新規】
- 消防出張所整備事業
- 防火水槽整備事業
- 防災情報伝達手段拡充事業

4

便利で快適に暮らせる“ゆとり”のあるまちづくり・・・・・・・・・・37億839万円
(私たち1人当たりでは 約4万円)

地域の歴史と個性を生かしながら、市街地・集落の整備を進めるとともに、交通網や情報通信基盤の整備を進め、若者の定住を促すため、次の事業を行います。

- 災害公営住宅整備事業【新規】
- 地域おこし協力隊による地域活性化事業【新規】
- 街なみ環境整備事業
- ゆいっころード事業
- 市民バス運行路線等調査事業【新規】
- 市民バス等運行委託事業（生活交通確保対策）
- 道路新設改良事業【拡充】
- 幹線道路・舗装リフレッシュ事業
- やさしい道づくり事業



5

豊かな心と個性を育む“ふれあい”のまちづくり・・・・・・・・・・74億5,469万円
(私たち1人当たりでは 約9万円)

幼稚園から小・中学校までの学校教育の充実を図るとともに、市民の皆さんが、これまで地域で培われてきた文化・芸術やスポーツなどを生涯にわたって学び、楽しむことにより、豊かな心と個性を育み、さまざまな交流が活発に展開されるように、次の事業を行います。

- 居心地のよい学級づくり支援事業【新規】
- キャリアセミナー推進事業【新規】
- 石越中学校災害復旧事業【新規】
- 津山河川運動場トイレ整備事業【新規】
- 登米っ子学習推進事業【拡充】
- 学校・地域教育力向上対策事業【拡充】
- 長沼艇庫保管ボート整備事業【拡充】



6

市民の創造力を生かした“協働”のまちづくり・・・・・・・・・・102億9,486万円
(私たち1人当たりでは 約12万円)

行政組織のスリム化とともに行政サービスの維持・向上に努め、市民と行政の新たなパートナーシップを築き、市民を中心とした地域づくりを進めていくため、次の事業を行います。

- フェイスブック導入事業【新規】
- 協働のまちづくり事業【拡充】
- 結婚活動支援事業
- 男女共同参画社会づくり推進事業
- 協働のまちづくり地域交付金事業

①～⑥のまちづくり事業のうち震災からの復旧・復興に・・・・・・・・・・26億255万円
(私たち1人当たりでは 約3万円)

- 農業用施設災害復旧事業
- 道路橋りょう災害復旧事業
- 公立学校施設災害復旧事業
- 社会教育施設災害復旧事業
- その他公共施設等災害復旧事業

※ より詳細な資料をご覧になりたい方は、登米市ホームページ (<http://www.city.tome.miyagi.jp/>) の「行政情報」→「市の財政」でお知らせしております。

【問い合わせ】企画部財政課 財政一係 TEL 0220(22)2159